

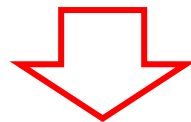
評価結果のフォローアップ

- ・信濃川流域における工業団地のアクセス対策
- ・長岡市の安全で快適な道路ネットワークの形成

成果の達成度1.2(フォローアップ)

評価委員会(令和6年2月)

項目		当初現況値	目標値	評価値(見込)	達成度
1	長岡北スマート流通産業団地から小千谷市役所までの到達時間(実走調査)	43分	40分	38分 (一部未供用)	○



フォローアップ(令和6年6月)

項目		当初現況値	目標値	評価値(確定)	達成度
1	長岡北スマート流通産業団地から小千谷市役所までの到達時間(実走調査)	43分	40分	37分	○

目標達成度の凡例：○ 評価値が目標値を上回った場合

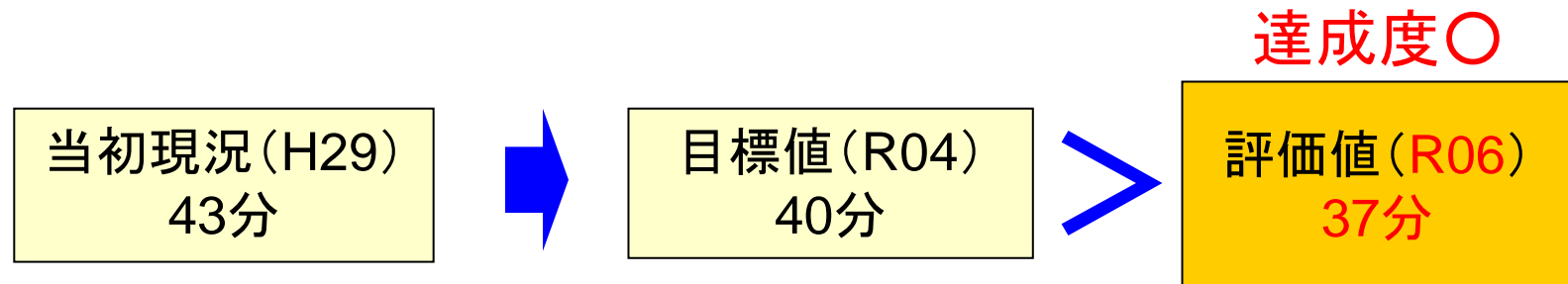
△ 目標達成はしていないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合

× 目標値に達成しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

－ 現段階では達成度が評価できない場合

成果の達成度1.2(フォローアップ)

指標1 長岡北スマート流通産業団地から小千谷市役所までの到達時間

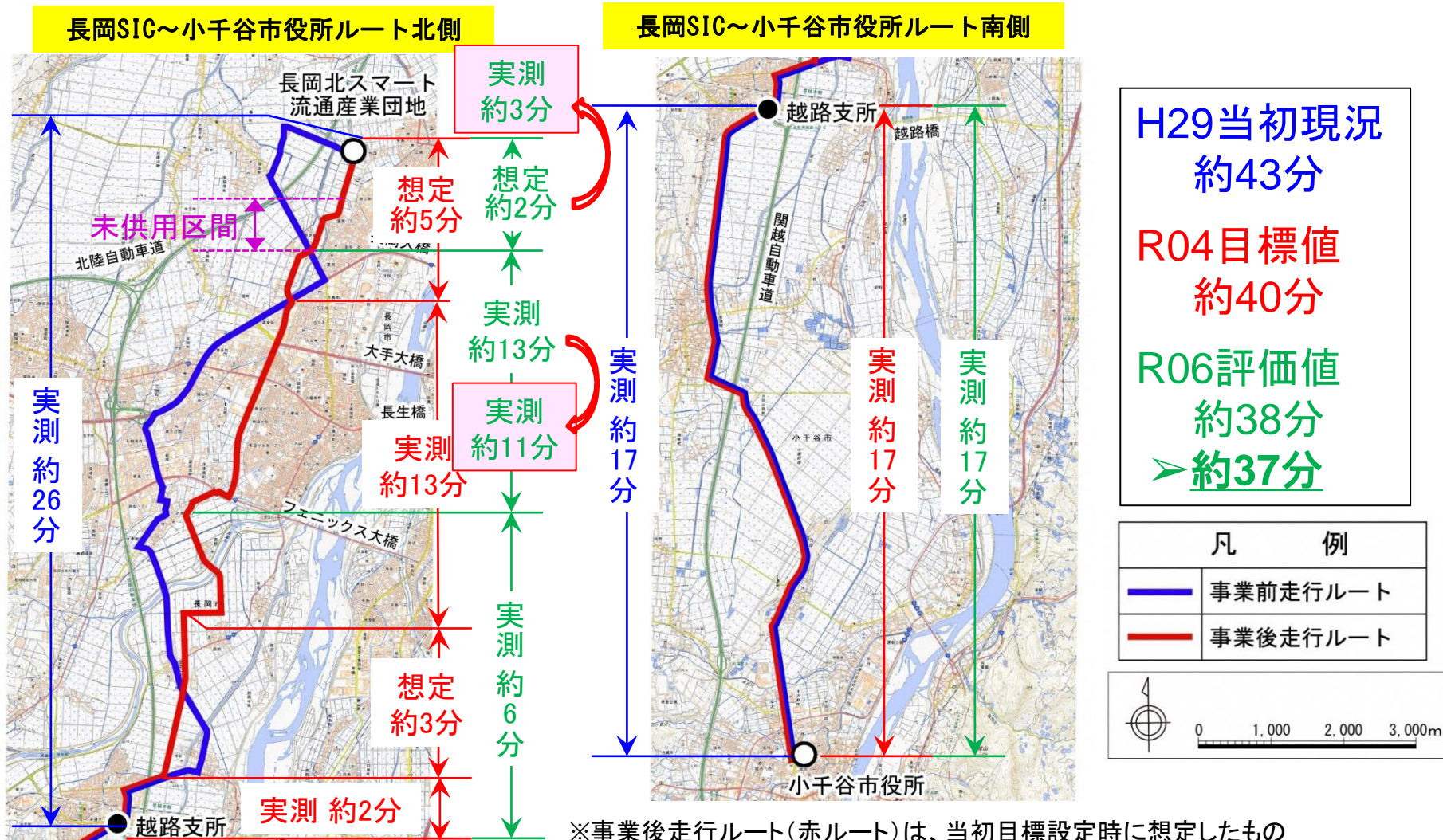


○計測ルート及び計測方法

項目	ルート	計測方法	設定値 (確定値)	備考
当初現況(H29)	北SIC~R8~(新産)~ 県道166~R351~県道112~ 県道10~小千谷市	実測	43分	
目標値(R04)	北SIC~左岸BP*~R404~	実測及び想定	40分	※:一部想定区間
評価値(R06)	市道*~県道112~県道10~ 小千谷市	実測	37分	未供用部分の開通(R6.1)に伴い 指標設定時と同様の条件下で実 走調査を実施

成果の達成度1.2(フォローアップ)

指標1 長岡北スマート流通産業団地から小千谷市役所までの到達時間【ルート設定・目標値想定のお考え方】



実走調査結果の考察

実走調査結果と考察

●実走調査結果

◎所要時間は当初現況の約43分から**約6分短縮**し、**約37分**となった
(評価時点で想定した約38分と比較して約1分短縮)

考察①：未供用となっていた部分の計測

供用開始前は**約2分**を想定➤今回**約3分**

- ・スタート地点を長岡北SIC上り口交差点脇の駐車場に設定したことで、毎回赤信号で停車する信号があるなど、SICから国道8号までの流れにうまく乗れず、想定より時間を要した。
- ・雨池町交差点の信号機が国道8号寺島交差点の信号機と連動していることも関係しているか。

考察②：左岸バイパス区間の再計測（雨池町交差点～JA才津プラザ）

令和5年度実走調査時平均所要時間**約13分**➤今回**約11分**

- ・全線が開通したことで車の流れが変わり、それに合わせて最適な信号周期に再設定されたことで、よりスムーズに移動できたと考えられる。